

HCTS2000 MK2

高速のサンプル検知と仕分



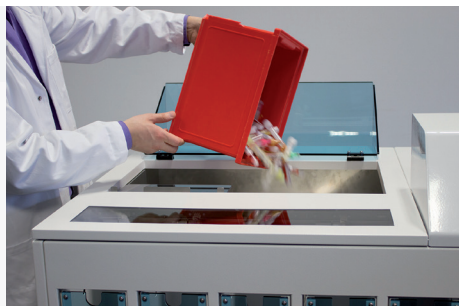
バラバラから集約へ - 面倒なサンプル仕分もこの一台で解決

- どの様な種類のサンプル受付にも対応
- 受付けたサンプルの自動記録
- シンプルな構造 - 容易なメンテナンス
- シンプルな操作性 - 柔軟なソート理論
- 一般のチューブに対応

サンプル受け入れプロセスの最適化

前処理段階での MK2の活用

- 受け付けた各サンプルは自動的に記録され、手動スキャンが不要
- サンプルはグループ毎にソートされ、迅速にその後の処理に移行できます
- 誤ったサンプル (指示なし、バーコード読み取り不能など) は除外されます
- プロセスの信頼性が向上し、一連の作業時間 (TAT=Turn Around Time) が短縮
- 簡単な操作性—ラボの担当者に使い勝手の良さを提供
- オプションにより機能範囲を拡張することができ、満足な仕分け処理を可能にします



機能

HCTS2000 MK2 (高速クローズ型チューブソーター) は、検査センター等でのサンプル受付部分にとって最適なソリューションです。作業手順が体系化、最適化されます。本機は市販のあらゆる形状のバラチューブ (テクニカルデータ参照) を仕分けし、迅速に次の処理に備えてグループ分けします。その際に、受け付けた各サンプルは自動的に記録されます。

プロセスの最適化

HCTS2000 MK2 をサンプルの準備に使用することにより、受け入れたサンプルチューブをラボの個々の分析分野に正確に割り当てることができます。サンプルが誤って分類され「迷子」になることはもうありません。骨が折れるサンプルの探索は、もはや過去のもので。指示なし、バーコードが読み取り不能などの不良サンプルが、分析プロセスに紛れ込むことはまったくありません。

HCTS2000 MK2 は、ユーザーが作成したソート規則によってスタンドアロンで作動することも、LIS と接続して必要な検査に基づいてソートを実行することもできます。どちらの場合も、エラー率が低下し、プロセスの信頼性が向上します。



簡単な操作

HCTS2000 MK2 は簡単に直接操作が可能です。チューブを投入した後、タッチパネルで動作を開始できます。アウトプット容器がいっぱいになるとソートは停止します。容器はどの段階でも空にできます。



標準ユニットの機能範囲

市場のあらゆるメーカーおよび形状のサンプルチューブ (テクニカルデータを参照) が最大 2,000 チューブ/時間のソート可能です。サンプルチューブの記録とソートは、バーコードの情報に基づき行われます。標準仕様では、ソートプロセス中、振り分け容器は安全錠でロックされます。振り分け容器に集められたチューブを取り外すために、安全錠を押し上げる前に、開口部の下に容器を用意します。振り分け容器の前に外部振り分け容器を掛けてあれば、操作はより快適になります。この場合、安全錠を開いたままにして、外付け振り分け容器でソートされたチューブを直接取り込みます。

オプション / アクセサリー



拡張モジュール

検査センターでは、7つ以上の種目に初期分配できることが要求されます。拡張モジュール 1つに対して5つずつ、振り分け容器の数を増設可能です。さらに、基本ユニットには最大3モジュールを接続することも可能なので、振り分け容器の数を、12、17または 22個に増設できます。

シンプルなオペレーション

拡張モジュールを接続しても、システムのソート速度が変わることはありません。新しい振り分け容器は、基本ユニットの情報をコピーして、ソートロジックに即座に追加できます。LIS に接続すると、追加のソートオプションを同時に使用できます。追加の振り分け容器は基本ユニットと同様に操作されます。また、オプションとして、拡張モジュールと、取り外し可能な振り分け容器を装備しています。(下記参照)

HCTS2000 MK2への装備

基本ユニットの横に拡張モジュールを配置しています。基本ユニットから拡張モジュールへのチューブの転送は、基本モジュールのコントロールにより、完全にシンクロして行われます。HCTS2000 MK2 に1つまたは複数の拡張モジュールを接続できるようにするには、初期設定と同様の取り付け作業を行ってください。



カメラモジュールによるチューブタイプ検知

チューブタイプ検知オプションで、サンプルチューブのキャップの色を追加のソート基準として使用できます。このシステムでは、最大20色までのカラーを識別できます。さらにサンプルチューブの形状が検知されます。この色と形状の組み合わせからチューブの種類を判別します。バーコードがチューブの内容に関する情報を含んでいる場合は、チューブの種類とバーコードからの情報の間の妥当性を管理できます。基準から外れたチューブは、判別不能グループの容器に入ります。



取り外し可能な振り分け容器

安全錠でロックされた振り分け容器の代わりに、取り外し可能な振り分け容器をユニットに装備することも選択できます。これにより、稼働中の操作が簡単になります。取り外し可能な振り分け容器では、収集されるサンプルの様子がよく見えます。ソートされたサンプルの入った振り分け容器は、いつでも取り外すことができます。振り分け容器が取り外されるかいつぱいになると、センサーが感知し、確実にユニットの動作が停止します。空になった振り分け容器を再び取り付けると、ユニットは自動的に動作を再開するので、追加の操作は不要です。

オプション / アクセサリー

シグナルライト

アウトプット容器の1つがいっぱいになるか、ユニットに何かしらの不具合が発生すると、シグナルライトが点灯します。ユニットを操作する必要があることが、遠くからでも視認できます。このことで時間の損失を避けることができます。ディスプレイには詳細メッセージが表示されます。



バーコードスキャナー

標準仕様では、ユニットに 1-D スキャナーが装備されています。バーコードに含まれるデータ量への要求が特に高い場合は、オプションで 1-D バーコードスキャナー (高密度) または 2-D スキャナーを取り付けることもできます。

テクニカルデータ

HCTS2000 MK2

ソート	
速度	最大 2,000 チューブ/時間
ソート基準	最大30桁の1D バーコード : LIS による照会、最大25の要件プロファイル 2D バーコード (オプション) キャップの色 (オプション) 10 種のソートロジック、随意編集および 保存が可能
サンプルの取り扱い	
チューブの仕様	市販の各種チューブ 長さ 75 mm ~ 120 mm (キャップ含む) 長さ 11 mm ~ 19 mm (キャップ含む)
チューブインプット	容量が600本を超える (採血管のサイズによります) ファンネル型形状
チューブアウトプット	約 200 本のチューブを収容する 7 つの振り分け容器
概要	
オペレーション	ソートロジック編集用 タッチスクリーン PC ソフトウェアパネル付き 内蔵プロセッサ
電源接続	110 ~ 230 V、50 ~ 60 Hz
インターフェース	LIS 接続、ASCII プロトコルのみ 標準 RS 232C インターフェース 9600 ボーレート イーサネットインターフェース、RJ45 (オプション)
サイズ	1,520 mm x 1,210 mm x 830 mm (幅 x 高さ x 奥行)
重量	160 kg

HCTS2000 拡張モジュール

速度	1,500 ~ 2,000 チューブ/時間 基本ユニットに応じて異なる
チューブの仕様	市販の各種チューブ 長さ 75 mm ~ 120 mm (キャップ含む) 直径 11 mm ~ 19 mm (キャップ含む)
振り分け容器	約200本のチューブを収容する5つの振り分け容器サンプルの取り扱い
拡張接続	1 つの基本ユニットに付き最大3つのモジュール
コントロールユニット	HCTS2000 基本ユニット
電源接続	電源供給 110 ~ 230 V、50 ~ 60 Hz
サイズ	865 mm x 1,060 mm x 820 mm (幅 x 高さ x 奥行)
重量	35 kg



ウェブサイトと動画はこちらから



QRコードを読み取っていただくか、下記のリンクよりご覧ください。
<https://www.sarstedt.com/jp/products/laboratory-automation/clinical-laboratory/bulk-loader/>

ザルスタット株式会社
〒101-0047
東京都千代田区内神田2-16-11
内神田渋谷ビル 8階
Tel: +81 3 3526 3530
Fax: +81 3 3526 0870
info.jp@sarstedt.com
www.sarstedt.com